様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和８　年　　5　月　　26　　日

（宛先）松本市長

提出者
住　所　　長野県松本市今井１４９２番地１
氏　名　　株式会社レイズフィールド
代表取締役　小笠原 郷
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　　０２６３－８７－７３１６

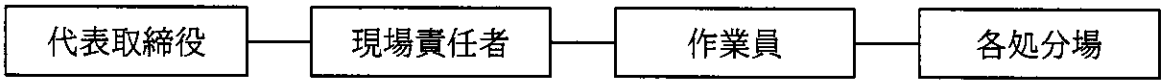
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社レイズフィールド
事業場の所在地	長野県松本市今井１４９２番地１
計画期間	令和８年４月１日　～　令和９年３月３１日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	０６　総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高　６，３７３万円
③従業員数	８人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙２のとおり

（日本産業規格　Ａ列４番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（　７　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙１のとおり	
	排　出　量	別紙１のとおり	t
	（これまでに実施した取組） 各現場にて、分別の徹底		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙１のとおり	
	排　出　量	別紙１のとおり	t
	（今後実施する予定の取組） 現状維持		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現場にて各廃棄物を分別解体し、他の廃棄物と混ざらないようにしている。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 分別を徹底するように教育を行う。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（　　7　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（　　7　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（　　7　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（　　7　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙１のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・再生利用が可能な廃棄物は、再生利用業者へ委託する。 ・優良認定処理業者への委託を意識する。		

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="3"><table>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙１のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

可能な限り再生利用業者、優良認定処理業者へ委託をするよう検討する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

別紙１

「実績」欄：前年度産業廃棄物排出量
「計画」欄：当年度産業廃棄物排出量の目標値

【　令和　7　】年度産業廃棄物処理計画書（産業廃棄物の実績及び計画の量）

（単位：ｔ）

産業廃棄物の種類		総排出量（※）		自ら再生利用を行った（行う）量		自ら行う中間処理				自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った（行う）量		処理の委託に関する事項									
						自ら熱回収を行った（行う）量		自ら中間処理により減量した（する）量				全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
		自ら直接再生利用した量等を含めた事業場における産業廃棄物の合計量		自ら直接再生利用する量と自ら中間処理を行った後に再生利用する量				中間処理前の量から中間処理後の量を引いた量		自ら直接埋立・海洋投入処分する量と自ら中間処理した後に自ら埋立・海洋投入処分する量		自社内で処理を行わず直接委託した量と自ら中間処理した残さ量のうち処理業者に委託して処理する量		優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）		中間処理後、有効利用されている場合の委託量（委託先から別の業者に売却等される場合を含む。）		認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）		認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量	
		①		②+⑧		⑤		⑦		③+⑨		⑩		⑪		⑫		⑬		⑭	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画
法律	1　燃え殻																				
	2　汚泥																				
	3　廃油																				
	4　廃酸																				
	5　廃アルカリ																				
	6　廃プラスチック類	121.20	120.00									121.20	120.00	37.14	35.00	37.14	35.00				
政令	1　紙くず																				
	2　木くず	3,294.45	3,000.00									3,294.45	3,000.00	212.30	200.00	212.30	200.00				
	3　繊維くず	3.64	3.00									3.64	3.00	1.33	1.00	1.33	1.00				
	4　動植物性残さ																				
	5　ゴムくず																				
	6　金属くず																				
	7　ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	1245.302	1200									1245.302	1200	144.3	140	144.3	140				
	8　鉱さい																				
	9　がれき類	315.41	300.00									315.41	300.00	99.60	90.00	99.60	90.00				
	10　家畜ふん尿																				
	11　家畜の死体																				
	12　動物系固形不要物																				
	13　ばいじん																				
	14　処分するために処理したもの																				
含有		6.058	5									6.058	5		4.5		4.5				
合　計		4,986.06	4,628.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4,986.06	4,628.00	494.67	470.50	494.67	470.50	0.00	0.00	0.00	0.00

※　総排出量＝自ら再生利用を行った（行う）量＋自ら中間処理により減量した（する）量＋自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った（行う）量＋全処理委託量

【記載方法】
・産業廃棄物の種類ごとに、当てはまる欄の左側に前年度実績（現状）の量を、右側に本年度計画（目標）の量を、それぞれ記載してください。
・「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、「全処理委託量」欄へ記入した後、右欄にそれぞれの量を記載してください。
・「自ら再生利用を行った（行う）量」の欄は、「自ら直接再生利用した量」と「自ら中間処理した後再生利用した量」を合算して記載してください。

別紙２

【　産業廃棄物処理フロー図　】

